

なでしこ

令和7年2月1日

第313号

機関誌「なでしこ」は尼崎市内各地域で青少年の健全育成を見守る少年補導委員による情報誌です。

「なでしこ」の花言葉は「注意する・さとす」です。

子どもの頭を撫でながらさとしてもらいたいという願いを込めています。

発行：尼崎市少年補導委員連絡協議会
事務局：尼崎市教育委員会事務局

社会教育課 青少年愛護担当

【所在地】尼崎市三反田町1丁目1-1

【電話】06-6423-8501



阪神ブロック3市（尼崎市・西宮市・芦屋市） 合同研修会・勉強会を開催しました！



12月23日（月曜日）に令和6年度阪神南ブロック三市合同補導研修会・勉強会を開催しました。当日はNIT情報技術推進ネットワーク株式会社 篠原嘉一氏をお迎えし「スマホやSNSを安心して使うために知っておきたいネットのリスク」をテーマに講演していただきました。私たちの日常生活に欠かすことのできないスマホやタブレットから、簡単に個人情報が流出してしまうリスクがあること、特に正しい情報の選別がまだできない子どもはSNSを介して危険に晒されるリスクが高いこと、被害を防ぐためには、保護者がネット環境のリスクを理解するとともに、子どもの利用状況を把握し適切な指導を行う必要があることなどについて、具体的な事例に基づき説明していただきました。

一方、こうしたネットワークが普及した時だからこそ大人が地域の子どもたちに関心をもって声かけを行い、挨拶を交わす関係性を築くことが地域の子どもたちを守ることにもつながるといった、私たちの活動にもつながる心強いお話もありました。

青少年健全育成・非行化防止・環境浄化キャンペーン （パネル展）が開催されました！

青少年健全育成・非行化防止・環境浄化キャンペーン（パネル展）が開催されました。

こども家庭庁は11月を「秋のこどもまんなか月間」として、こども・子育てにやさしい社会づくりの取組を行っています。尼崎市でも、青少年健全育成・非行化防止のPRのためのパネル展が園田東生涯学習プラザと大庄北生涯学習プラザで開催されました。私たち少年補導委員の活動内容や、子どもも巻き込まれる可能性のある特殊詐欺、インターネットの危険性を訴えるパネルが展示され、生涯学習プラザを利用する多くの皆様や来館している子どもたちにご覧いただきました。



～各地区の活動報告から～

中央地区

冬休みに入り、大きな公園では元気に遊ぶ姿が見られホッとしますが、小さな公園では人影が全く見かけられないので、安全面が気になるところです。自転車運転では、歩行者とのすれ違いの時や信号のない道路での一時停止がなかなかできておらず、大人も子どもも自転車の乗り方の講習が必要だと感じます。



大庄地区

部活が終わる時間帯に校門前で卒業生が待ち伏せをすることがあり、学校もトラブルが起きないか心配しており、部活が終わる時間に子供を学校まで迎えに来よう保護者宛に学校から連絡が入ることもあったそうです。

子供食堂に遊びに来た小学3～4年の子供数人が暗くなってもなかなか帰らず、声かけをしても返答もしないなど、対応に困りました。暗くなってからの帰途が心配です。

武庫地区

パトロールをしていて思うことは、大人の目が多いと子どもたちも落ち着いていて問題も少ないのではということです。一方、心配なのは目に見えてこない闇バイトや、ネットでの問題です。多感な時期の子供達が、気軽に相談できるところがあるのか？思いつめてしまう前に私たち大人が気づいてあげる事ができるように、コミュニケーションが大切な時代だと思います。

小田地区

年末年始には、キューズモールがとても賑わっていました。朝、集団登校の巡回中、児童が走って転び怪我をしたので学校に付き添って先生にお願いしました。児童は、保健室で手当し大丈夫だったそうです。信号の無い交差点が多く、子供たちが走って飛び出し、車や自転車とぶつから無いかと心配です。これからも危険な箇所を巡回し見守っていきたいと思います。



立花地区

理事会で尼崎北警察署の職員から実際の事案への対応方法について聞きました。

①空き家に児童が入り込んでいるとの情報を得た場合、②公園のトイレで判断に困る大量の血だまりを見つけた場合、③通学路に刃物らしいものを持った人がいる情報を得た場合いずれのケースも、何らかの法に触れたりすることが考えられるため、警察署や110番に通報していただけたらとアドバイスを受け、大変参考になりました。

園田地区

尼崎市立学校給食センターで研修を行い、学校給食の概要について説明やビデオ鑑賞をしました。衛生管理やアレルギー対策について学び、安心・安全な給食を提供されていると感じました。この研修を通じて、子供たちに健康で安心できる食事を提供するための取り組みについて理解を深めました。最後に試食をさせて頂きました。



コラム

年末からインフルエンザが大流行しました。咳から始まり、熱が高いのが特徴だったとのこと。休校になった学校も多く、患者数の急増に薬不足も毎日のようにテレビなどで情報が流れ、事態が落ち着くのを祈るばかりでした。改めて、健康で過ごせることのありがたさ、そして手洗い、うがい、マスク着用の重要さを痛感しました。

編集後記

12月の研修では、実際に参加者が自分自身のスマホを操作して、個人情報が出るといったような設定になっていないかを確認しました。私のスマホを操作したところ、ずらりとたくさんのアプリが私の日常生活の位置情報や音声情報を収集していることが判明し冷や汗が出ました。便利と危険は背中合わせであることを痛感しました。